

2026 年度（令和 8 年度）（第 1 回）一般選抜入学試験問題（教育学研究科）

学 力 検 査

（90 分）

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. この問題冊子は全部で 6 ページあります。また、問題冊子とは別に解答用紙 3 枚（その 1、その 2 及びその 3）、下書き用紙（白紙）1 枚が配付されます。
3. 解答開始後、すべての解答用紙指定欄に受験番号、名前を記入しなさい。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
5. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

I

次の文章は、他者と共感的にかかわるための視点について論じたものである。本文で述べられている一人称視点と二人称的かかわりの関係性をまとめ、それを踏まえながら、保育、あるいは教育を研究する者として「他者を理解すること」について、500字程度で論じなさい。なお、解答用紙は、横書きとしなさい。

著作権保護の観点から公開していません。

著作権保護の観点から公開していません。

出典：諏訪正樹「終章 間合い研究の本質」、諏訪正樹（編著）、『「間合い」とは何か―二人称的身体論』春秋社、2020年（一部改変）

Ⅱ

【本文】は、令和6年12月に文部科学省によって提示された「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン(Ver. 2.0)」の抜粋で、【資料】はその概要の一部である。【本文】および【資料】を踏まえて、あとの問1と問2に答えなさい。

【本文】

著作権保護の観点から公開していません。

著作権保護の観点から公開していません。

出典：文部科学省 初等中等教育局「初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン」(令和 6 年 12 月 26 日、Ver. 2.0)、2024 年 (一部改変)

【資料】

著作権保護の観点から公開していません。

出典：文部科学省 初等中等教育局「初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン(Ver. 2.0)【概要】」2024 年 (一部改変)

https://www.mext.go.jp/content/20241226-mxt_shuukyo02-000030823_003.pdf

問1 本文をよく読み、その内容を踏まえた上で、生成AIが社会インフラの一部となる時代における「著作権保護の観点から公開していません。」とはどのようなものであるか。学校教育、あるいは幼児教育のいずれかの視点から、あなたの意見を述べなさい。

問2 本文の内容を踏まえながら、学校教育で生成AIを展開する上での課題について、あなたの意見を述べなさい。

(問題は以上です。)